

真岡

MO・O・KA

からっと街あるき

真岡線に乗って街を歩こう

真岡鐵道 沿線ガイド



高校生は見た!!

真岡線沿線撮影スポット

真岡鐵道の前身は、旧国鉄時代の明治45年に開通した下館～真岡間の真館線に始まる。大正9年に茂木までの全線41.9kmが開通し、沿線住民の足として活躍してきた。

しかし、社会経済やその他交通機関の発達に伴い乗客が減り、昭和59年に国鉄の廃止対象路線に指定された。その後、地元住民の支援を受け、真岡線のあり方を考える協議会が設立され、昭和62年に第三セクター方式による鉄道として現在の真岡鐵道株式会社となった。

平成6年からSL列車の運行が始まり、現在では「C11 325」「C12 66」の2台のSLを所有し、年間通してSLが運行されている。

1894(明治27)年に造られた、五行川橋梁と小貝川橋梁は、公益社団法人土木学会に於いて2011年度の「選奨土木遺産」に認定された。



五行川橋梁を渡るSL



SL型の真岡駅舎



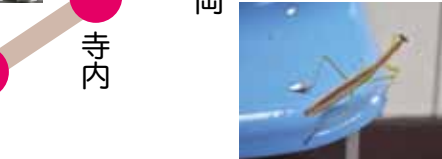
県道166号から久下田駅を望む



下館からディーゼルに引かれ後ろ向きに走るSL



力強く走るSL重連



ぼくもお客だよ [Y.H]



もやの中、五行川橋梁を渡るSL(大前堰より)



小貝川橋梁を渡る通称スイカ列車



線路沿いに咲く花



SANTA TRAINのSL重連



北真岡東郷踏み切り付近
春、桜と菜の花が光を反射して、線路とそばの道は光でいっぱいになる。とにかく一度みてみてください。息をも忘れるような白と黄色のコントラストを。

- SL停車駅
- SLが停車しない駅
- 【 】内は写真を撮影した真岡高等学校写真部員のイニシャル



窓の向こうに!



市塙木のアーチ
市塙駅から笹原田駅に向かう途中、唐突に日の光が遮られる。線路の両側に木が立ち。電車を威圧するように木が枝を伸ばす。電車の中からも、駅から歩いて外側を見ても、四季折々の様子を見ることができます。

益子駅の跨線橋から



雪の中を走る「おとちゃん」ヘッドマークのSL



[Y.H/R.U]

下館駅



[R.U]

真岡鐵道の出発地、下館駅。SLの発車を前に記念撮影する人たち。

しもだて美術館 (アルテリオ内)

下館駅北口から歩いて約7分、しもだて合同庁舎の向かいに建つアルテリオ (しもだて地域交流センター)。前に立つと、ガラスの向こう側に大きな神輿や山車が展示してあるのが見える。しもだて美術館はアルテリオの3階にあり、陶芸家 板谷波山、洋画家 森田茂を主とした郷土の作家の作品を常設展示する他、年に3



回企画展を開催。また、ワークショップやギャラリーコンサートなども行っている。1階にはカフェがあり、軽食をとることもできる。
 ㊦ 筑西市丙372
 ㊧ 0296-23-1601
 ㊨ <http://www.shimodate-museum.jp/>
 ㊩ あり
 開館時間:10:00~18:00入館は17:30迄
 休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/28~1/4)
 入館料:一般200円(団体150円)、板谷波山記念館共通券 一般300円(団体250円)、企画展は別料金。



いたや はちろ 板谷波山記念館



記念館敷地内にある波山の生家(中) 田端から移築された窯(右)

㊦ 筑西市田町甲866-1 ㊧ 0296-25-3830
 ㊨ <http://www.city.chikusei.lg.jp/data/hazan/top.html>
 ㊩ あり
 開館時間:10:00~18:00(入館は17:30迄)
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/28~1/4)
 入館料:200円(団体150円・10名以上)、高校生以下無料、しもだて美術館との共通券あり



[R.U]

久下田駅

苺の様な赤い屋根の駅舎には、ギャラリーホールを備えた多目的施設「さくらホール」が併設されている。駅の裏手には、久下田城趾がある。



[Y.H]

ゆったりと時が流れていく

アルポルト

久下田駅を降りると駅前通り左側、徒歩1分。「アルポルト (Alporto)」はイタリア語で港の事。ランチパスタ (980円) は2種類から選べる。+100円でデザートが付く。金曜日はランチプレート (1,000円・限定20食) がお得。誕生日や記念日に人気の、シェフ自慢のお任せコース (3,000円) もある。ただし1週間ほど前に予約を、その際に肉料理か魚料理かを選び、食材の入手状況でシェフがメニューを決める。



㊦ 真岡市久下田802
 ㊧ 0285-74-0090
 ㊨ 11:30~14:00、18:00~21:00
 ㊩ 毎週月曜日
 ㊪ 向かいのどんとこい広場利用可



[R.U]

寺内駅と中華そば 太

SL停車駅だが無人駅である。駅舎のとなりに、週4日営業している「中華そば 太」がある。
 ㊦ 真岡市寺内830-4
 営業時間 月・水・木・金曜16:30~23:00
 定休日 火・土・日曜

板谷波山は明治5 (1872) 年3月3日、下館市 (現筑西市) 生まれの陶芸家。陶芸家として初めての文化勲章受章者である。波山の名は故郷の名山筑波山からつけられた程に郷里を愛していた。下館小学校卒業後。明治20 (1887) 年に上京、貧困や苦悩を乗り越えて成功を取めた。田端に築窯したが空襲で焼けだされて、生家に身を寄せ5年間を過ごした。記念館には、板谷波山の作品のほか、田端の工房を再現したロクロなどの作業場や道具類、三方焚口の倒焰式丸窯が移築されている。



左から作品展示室、中央奥に見えるのが生家、右が田端から移築した窯や、当時の作業場の様子などの展示室。



[H.O]

真岡駅舎と真岡市情報センター

SLの形でおなじみの真岡駅舎、鉄道の駅に複合施設として、地域情報の受発信の拠点「真岡市情報センター」が設置されている。

1階は真岡鐵道真岡駅の改札口とグッズの販売店など。2階はマルチビジョンルーム、3階は体験学習ゾーンと研修室、4階はマルチ体験ゾーンやメディアの編集ができる工房、展望デッキになっている。体験型ゲームや子ども向け鉄道模型などがあり無料で楽しめるものも。利用等の詳細はお電話で。



[H.O]



[H.O]

駅構内売店で真岡鐵道グッズ各種



大画面のマルチビジョンルーム 21台のパソコンが並ぶ体験学習ゾーン



4階には鉄道模型や、パソコンプレイコーナー、バーチャル体験ができるコーナー、デジタル写真コーナーなどがあり、楽しく遊びながら学習ができる。

駅東口の守鐵社は、真岡線敷設時に敷地内にあった、熊野神社、稲荷神社、八幡神社の三社を一つにした鉄道の守り神。

[H.O]

真岡市情報センター

☎ 真岡市台町2474番地1

☎ 0285-83-8881

🌐 <http://www.moka-tcg.ed.jp/mmnc/>

📄 あり

🕒 開館時間:10:00~19:00

📅 休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/28~1/3)

📍 入館料:無料、ただし施設・設備により利用料金がかかります。



[H.O]

雑貨屋 Mame Chico (マメチコ)

☎ 真岡市台町2418

☎ 090-9380-9699

🕒 土日祝 11:00~20:00

📅 月曜日~金曜日 (祝日は営業)

📄 3台

🌐 <http://mamechico.com/>



真岡駅東口前、手塚屋横の道をつきあたって左側、駅から徒歩3分。手造り雑貨やアンティーク、ハンドメイドアクセサリーや洋服を扱っている。

ファイヤーキングなどのミルクグラス食器も充実。幅広い年齢層が楽しめる空間。



☎ 真岡市並木町1-8-1

☎ 0285-84-4208

🕒 11:30~15:00 18:00~20:00

📅 日曜日 (ただしパーティー可)

📄 あり

森田屋



☎ 真岡市並木町1-10-11

☎ 0285-82-9110

🕒 11:00~15:00 17:30~20:30

📅 木曜日 (祝日の場合は営業)

📄 20台

🌐 <http://www.nextftp.com/dodotcom/moritaya/index.html>

パスタカフェ キャンベル

駅西口を出て左へ、真岡郵便局前にある「キャンベル」はパスタ料理がメイン。週替わりのおすすめセットメニューはメインメニューにデザート・ドリンク付き(880円~1,280円)+100円でサラダが付く。開店以来の人気商品はチーズ焼きパスタ、熱々の鉄板の上でとろけるチーズがパスタに絡む。7月から霜が降りるまでの期間はバジルのパスタが大人気、自家製栽培の生バジルがたっぷり入っていてリピーター続出。手作りコーヒーゼリーも絶品。 熱々のチーズ焼きパスタ



真岡駅西口のすぐ前。店内は座敷といす席のゆったりとした空間。こしがあってのど越しのよい蕎麦は、国産のそば粉を使用し食感にこだわる。セットメニュー(1,050円)は、まぐろ丼・かつ丼・ねぎとろ丼・ソースかつ丼・親子丼・焼肉丼・合盛丼<まぐろといくら>・いか天丼・鳥丼・天丼・牛焼丼のいずれかに+もりそば又はかけそば・かけうどんに味噌汁、香の物が付く。他に、そば定食(1,550円)、和定食(2,100円)など品書きも豊富。



Cafe 黒猫館



☎ 真岡市台町2352-1

☎ 0285-81-5787

🕒 通常11:30~20:00 (LO19:00) 月曜日11:30~15:00 (LO14:00)

📅 火曜日

📄 高寺交差点角にあり

🌐 <http://kuronekoku.jimdo.com/>

駅西口を出て右へ、石橋街道まで出ると歩行者用信号の前にある「Cafe 黒猫館」白い小さな看板の黒猫がかわいい。自家製の無農薬野菜を中心とした旬の野菜たっぷりのランチ、黒猫ごはん(1,200円)や、きまぐれカレー(950円)。季節のフルーツを使ったデザート、ドリンクもある。店内には、雑貨や陶器が展示販売され、猫が出てくる童話が趣のある本棚に並び、ねこのモビールが天井から下がり静かにゆれている。ごはんを待つ間も楽しく過ごせる。ほっと心休まる空間だ。



真岡りす村ふれあいの里・須永博士作品館

北真岡駅から、益子方向に線路沿いを歩き、東郷踏切を渡ると「真岡りす村ふれあいの里」。園内では、うさぎやリスに餌付け（100円）ができる。プレーリードッグやダチョウ・やぎ・馬・あひるなどもいて、動物園気分を味わえる。土日祝日にはすぐ横をSLが走るのを家族で楽しめる。2011年7月に、世界を旅して詩画を描く、旅の詩人 須永博士の作品館がオープンした。また、園内には手打ちそば さくらがあり、平日は午前11時から午後1時半まで、土日は午前11時から午後2時半まで営業している。



☎ 真岡市東郷755
☎ 0285-84-4008
🕒 10:00~17:00 (4月~10月)
10:00~16:00 (11月~3月)
☎ 無休、
ただし天候により臨時休園あり
入園料 大人500円、小人300円
📍 80台



☎ 旅の詩人 須永博士の作品を展示する、真岡りす村ふれあいの里作品館がオープン
☎ 須永博士公式ホームページ
🌐 <http://homepage3.nifty.com/sunaga-hiroshi/>



あんしんおやつ C Port Pastry

北山駅から国道294に出て、真岡方面に1~2分、鹿島神社の向かいにこじんまりと建つ。10人ほどで満席。常時、玄米と合うごはんランチ2種(1,050円)と、手作りベーグルのサンドウィッチランチ2種(950円)にはサラダ・スープ・ドリンク付き。+200円でお好みのデザートもつけられる。丁寧に手作りした、無添加で安心なおやつと、栃木県や近隣でとれた新鮮な野菜をふんだんに使った、体に優しい食事。ベーグルやケーキ、焼き菓子はテイクアウトも可。



☎ 真岡市西田井1071-1
☎ 0285-82-9882
🕒 11:30~18:00
☎ 月曜日・日曜日
📍 6台
🌐 <http://cportpastr.exblog.jp/>

すし 山法師

北山駅から国道294を益子方面に120mほど。大谷石造りの門構えと竹の植え込みが、落ち着いた和の空間を作る。高級感あふれる趣だが、平日ランチ1,000円からと嬉しい価格。すしだけでなく、一品料理も豊富。コースは3,000円から。座敷で特別な日に、テーブル席で友人と、カウンターで店主と向かい合っておまかせのにぎりと様々なシチュエーションに応じられる。



☎ 真岡市西田井780-8
☎ 0285-84-6676
🕒 11:00~23:00 (LO22:00)
☎ 木曜日 有

JAはが野 益子フレッシュ直売所・益子いちご畑レストラン



新鮮な野菜や果物が並ぶ益子フレッシュ直売所

北山駅から国道294を益子方面に358m。新鮮な野菜や果物、生花、惣菜等を販売。隣の「いちご畑レストラン」ではそばやうどん等を提供。また、ジェラートショップ「ストロベリーフィールズ」ではとちおとめジェラートや季節限定品など様々な味を楽しむ。隣接の「益子観光いちご団地」は、12月から5月末迄いちご狩りのシーズン。



☎ 芳賀郡益子町塙527-6
☎ 0285-72-8768
🕒 8:30~17:00
☎ 年末年始
📍 有
🌐 <http://www.ja-hagano.or.jp/einou/chokubai/mashiko.html> いちご畑レストランとジェラートショップ

☎ 芳賀郡益子町東田井1173-13
☎ 0285-72-1831
🕒 11:00~14:30 17:00~21:00
☎ 毎週月曜
📍 10台

麺屋 十八席

北山駅から国道294を益子方面に徒歩5分、最初の信号の手前右側。落ち着いた和の雰囲気の外観。味噌・塩・しょうゆと定番のラーメン（600円）、若い人に人気のコーンクリームラーメン（700円）は塩バター風のスープが麺に絡む。他にカレー・キムチ・ねぎ味噌・フライ・チャーシュー・マーボー・五目ジャンなどがある。



コーンクリームラーメン

益子駅舎

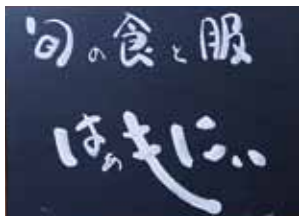


[R.U]



有田、瀬戸と並ぶ陶芸の街、益子の駅舎。関東名駅100選にも選ばれている。ツインタワーの向かって左側は展望台、右側は時計塔。大きな歯車が時を刻んで、模型飛行機のような羽をくるくると回す。展望台横の階段を上ると跨線橋になっていて、駅のホームをまた違う視点で見ることができる。駅にはレンタサイクルがあり、街を探訪する観光客も多い。

はあもにい



2008年11月に益子駅舎の中、益子観光協会の隣に、おしゃべりが大好きな3人の女性がオープンした「はあもにい」。店内の壁面には、草花の絵にやわらかい筆文字の詩の書かれた色紙が飾られ、心が和むスペース。心のこもった料理のほかにも、ちょっとおしゃれな服や小物も扱っている。旬のお野菜を豊富に使った季節のプレートはたっぷりスープまたは汁物・デザート付きで1,000円。友愛作業所で焼いたイギリスパンがふんわり美味しいサンドイッチ500円。そのほかにもきのこうどん・そば600円（夏は冷たいメニューに変わる）、飲み物やデザートもいろいろある。



☎ 芳賀郡益子町益子1591
☎ 0285-72-8890
🕒 10:00~
📅 水曜日、第1・3火曜日
📍 有り

おかずがたっぷりの季節のプレート

益子友愛作業所のイギリスパンを使ったサンドイッチとコーヒー

ヒジノワ CAFE & SPACE



屋根の下の小さな看板

ひじさい

2009年秋に「土祭」の展示会場に使われた建物を利用し“せっかくできた人の輪を活かしたい”と翌年7月にオープンした。何人かの出店者が日替わりで営業している、ちょっと変わったスタイルのカフェ。益子駅から徒歩5分、松谷クリニックの隣り。外見は普通の民家なので小さな看板をお見逃しなく。店内は、教室の机といすが並び学生時代にタイムスリップした気分。日によって違ったジャンルのものが食べられるというのも楽しい。



☎ 芳賀郡益子町益子1665
☎ 080-4349-9218
🕒 基本 11:00~17:00
📅 不定休 (webでご確認ください)
📍 有 (スタッフにおたずね下さい)
🌐 <http://hijinowa.net/>

益子の酒蔵 外池酒造店



[R.U]

宇都宮の酒蔵、外池荘五郎商店の五男として生まれた逸五郎が1973（昭和12）年に益子に外池酒造店を創業した。益子駅からはタクシーで5分ほどかかるが、南部杜氏の伝統と技術を駆使した酒造りの酒蔵見学ができる（団体の場合は要予約）。また併設の「ギャラリーカフェ湧-waku-」で利き酒セットや仕込み水を使ったコーヒーが味わえる。大吟醸アイスや“酒粕てら”などもおすすめ。最近では日本酒を使った化粧品の開発もしている。



[R.U]



[R.U]

☎ 芳賀郡益子町埜333-1
☎ 0285-72-0001
🕒 9:00~17:00
📅 年中無休
📍 有
🌐 <http://tonoike.jp/>

茂木駅



[Y.H]

真岡鐵道の終着駅茂木。なんといっても人気なのが転車台。SLが到着すると、機関車と客車が離され、機関車はゆっくりと転車台へ進み、180度方向を変える。駅舎には展望デッキがあり、転車台が回るのを、歓声を上げて見つめる子どもたちや、観光客でにぎわう。



[Y.H]



[T.E]

☎ 芳賀郡茂木町茂木1090-1
☎ 0285-63-5671
🕒 各部門により異なります※冬季短縮営業有
 商工館・十石屋・情報館
 9:00~19:00
 レストラン桔梗
 10:00~16:00
 野菜直売所
 8:00~17:00
 手作りアイスクリーム
【平日】9:30~18:00 **【土日祝日】**18:30まで
🕒 第1・3火曜日(ただし一部営業)
📍 333台
🌐 <http://info@motegi plaza.com>

道の駅 もてぎ

茂木駅から徒歩12分真岡線沿いにある。地元の農産物直売や加工品を販売、特にアイスクリームは人気商品。公園にはSL型のジャングルジムがあり、またミニSLも走り、一日いても楽しめる。黄色い屋根の洒落た洋館は茂木出身の日本画家古田土雅堂邸、大正時代にアメリカから輸入した組立住宅。

SLの撮影スポットとしても人気。



古田土邸とSL

ミニSLも走っている

源太楼本舗

☎ 芳賀郡茂木町茂木1732-4
☎ 0285-63-0171
🕒 通常 8:00~20:00
🕒 水曜日(祭日は営業)
📍 無
🌐 <http://www.gentamanjyu.com/>

明治14年創業、甘さを抑えたこしあんを、黒糖生地で包み込んだ源太饅頭(1個74円)は、お茶請けに、お土産に人気。また、茂木産のはと麦の焙煎粉を使用した、はと麦クッキー(400円)は香ばしくサクサクとした食感。



[Y.H]

まんなカフェ

茂木駅を出て直進、駅入口信号手前左側。「まんなカフェ」は茂木町商工会が運営する、アンテナショップ&コミュニティサロン。店内では地元作家の作品や、食品を販売している。食事も、リング型ライスの中央にルーが入った、まんなカレー(500円)や、那須御用卵を使った、こくのあるデミソースをかけたオムライス、自家製ベシャメルソースに地元産野菜たっぷりのみそシチュー等メニューも多種。スイーツは、エゴマ入りガトーショコラ(250円)、抹茶プリン(150円)等、種類も豊富でリーズナブル。

☎ 芳賀郡茂木町茂木1596
☎ 0285-63-0064
🕒 11:00~19:00
🕒 火曜日
📍 有
🌐 <http://www.manna-cafe.com>



[Y.H]

そば広

駅を出て直進、国道123号の信号を渡り直進40m、大きな三角屋根の茂木手工芸館の建物内にある。東京の有名店で修行をした店主のこだわりは、石臼挽き国産玄そば100%を使用した、江戸切り二八の手打ちそば。もりそば(600円)、田舎そば(600円)、三色そば(1,200円)、鴨汁そば(1,300円)。三色そばは季節によって、茶切りや桜切りのほか、けし切り、柚子切り、ゴマ切りなど内容が変わる。



[Y.H]

☎ 芳賀郡茂木町茂木1601-2
☎ 0285-63-0366
🕒 11:30~14:30 17:00~20:00
🕒 木曜日、第3水曜日
📍 10台
🌐 <http://sobahiro.fc2web.com/>

ちょっと遠いけど時間があったら行ってみよう

大瀬観光やな

☎ 芳賀郡茂木町17
☎ 0285-63-2885
🌐 <http://www.acity2001.co.jp/yana/>



[Y.H]

ツインリンクもてぎ

☎ 芳賀郡茂木町松山120-1
☎ 0285-64-0001
🌐 <http://www.twining.jp/>



[Y.H]



高校生は見た!

僕が選んだ真岡鐵道周辺おすすめスポット



茂木の線路の先

忘れられた土地、茂木駅の先の線路がとぎれた先に伸びる道、もともとはさらに線路が続く場所だった。戦争の為、鉄をすべて取り上げられ、途絶した線路。茂木駅からレンタル自転車に乗り、山へと向かうと、所々農道と交わり、かすかに線路の予定地が見られる。トンネルの上が平らになっているのは、そこはもともと電車が走ることになっていたからだ。

真岡高等学校写真部*2年 桧山 友貴



益子県立自然公園 益子の森

益子駅から4キロの益子の森、ここには散策路やつり橋、広場があります。休日は多くの家族連れやお年寄りが訪れ、地元の人々にとって憩いの場となっています。

真岡高等学校写真部*2年 梅野 隆一



ぜひ見てほしい景色

僕が真岡鐵道で一番気に入っているのは、SLの車倉入れです。夕方の4時半頃、一日の仕事を終え、真岡駅に帰ってきたSLは連結していた車両を切り離し車倉へしまわれます。その時には、SLの転車が見られ、その後車倉に入る前に、一日燃やした真赤な石炭を外に出し、足りなくなった石炭を重機を使って補給します。それを、ほんの2mほど前、目と鼻の先で行われるのです。それはもう迫力満点。真岡駅で上りのSLを見送った後は、1時間だけ待って、ぜひ見てほしい景色です。

真岡高等学校写真部*1年 大堀 浩輝

番外編 道の駅はが

芳賀温泉 ロマンの湯
☎ 芳賀郡芳賀町大字上延生160
☎ 028-677-4126
🌐 <http://www.romannoyu.co.jp/>
📍 あり
🕒 営業時間: 10:00~21:00
📅 休館日: 毎週水曜日(祝日は営業)
💰 利用料金: 大人500円 小人200円

生産者と消費者を直接結ぶ交流拠点。各テナントは農家の方々直営、地元自慢の農産物の加工販売または直売を行っている。

友遊はが
📍 芳賀郡芳賀町大字祖母井842-1
☎ 028-677-6000 📍 あり
📅 休館日: 直売所・総合案内所 第1・第3水曜日、年末年始
📅 休館日: フラワーショップ・惣菜・アイス・レストラン 毎週水曜日、年末年始
🕒 営業時間は各店舗によって異なります。

地下1,500mから湧き出る黄金色の湯。泉質は、ナトリウム・塩化物・炭酸水素イオン。肌がスベスベし身体が芯から温まる。

真岡鐵道お土産品コンテスト



真岡線SL運行協議会と真岡鐵道株式会社などの主催で、7月20日から9月12日まで一般公募されていた、「真岡鐵道 お土産品コンテスト」の最終選考が先頃、芳賀地区広域行政事務組合で^{いりまかつみ}行われた。グッズ部門(応募総数67点)は、茂木町の猪股勝己さんの「蚊取りSL C1266」が、食品部門(応募総数50点)は、茨城県つくば市の寺島孝子さんの「真岡SL Cookies」が各部門の最優秀賞に選ばれた。最終選考では一次審査を通過した両部門14点ずつの作品が審査の対象となり、厳正な審査が行われた。今後、入賞作品の中から何点かが商品化される予定。

グッズ部門

	氏名	名称	市町村名
1	猪股 勝己	蚊取りSL C1266	栃木県茂木町
2	音頭 玲子	SL型シャボン玉	栃木県真岡市
2	衞グリムファクトリー	パズル	栃木県壬生町
4	志賀 桂子	メモびた(マグネットシート)	茨城県日立市



食品部門

	氏名	名称	市町村名
1	寺島 孝子	真岡SL Cookies	茨城県つくば市
2	安藤 広晴	真岡鐵道クッキー〜組み立てお絵かき〜	東京都稲城市
2	関口 光子	おからケーキ	栃木県益子町
3	ミヤト 製菓(株)	まめたん かりんとう	茨城県古河市



NPO法人いろは企画「真岡情報館」はこんな事をしています

栃木県ならびに真岡市の認可認証を受けたNPO法人、真岡市の委託を受けて**市民参加型**情報発信基地として活動している。

真岡木綿会馆周辺・門前エリアを中心に「もおかのまちおこし」に関連する事業を行い、市内の各種イベントや祭事などの現地取材をはじめ、市民の協力も得て情報を収集し情報発信を行っている。

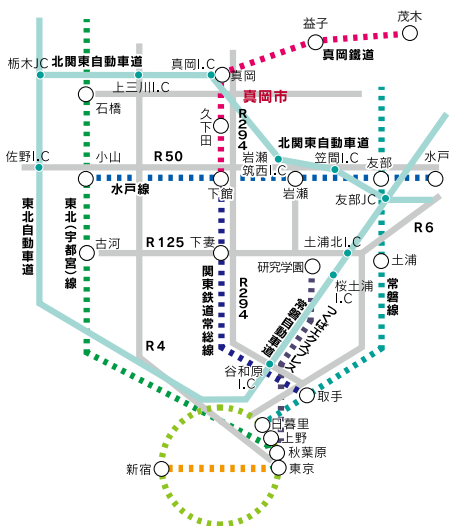
情報発信と収集

- Webによる真岡情報発信
- blogを使ったイベント体験記
- インターネット放送
- Twitter(ツイッター)を利用した真岡市情報のアピールと一般市民との連携

協力推進している行事

- もおか木綿ふれあい祭り
- 天の織姫市など

真岡鐵道までのアクセス



撮影協力：真岡高等学校写真部＊**桧山 友貴、枝川 拓也、梅野 隆一、大堀 浩輝**